

新たなスポーツに
チャレンジ!

- スポーツが好き! ● 体を動かすのが好き!
- みんなに夢と感動を与えるアスリートになりたい!
- 将来、アスリートとして世界の舞台で活躍したい!

こんな小学校6年生・
中学校1・2年生を探しています


PLATINUM
JUNIOR

埼玉から、
世界へ。



2023プラチナジュニア募集

トライアウト実施競技
(募集人員)

ラグビーフットボール	(6名程度)
ライフル射撃	(5名程度)
ローイング	(2名程度)
トライアスロン	(2名程度)

プラチナジュニアに挑戦しよう!
応募方法はこのパンフレットの最終ページへ!!

プラチナジュニア発掘・育成の概要

- 第1ステージはオンラインで、小学校や中学校等で測定した新体カテストの結果でエントリー。
- 第1ステージの結果は即時に通知し、期間中に再エントリーも可能です。
- 第2ステージは競技の専門家による実技テストの結果で選考します。
- 育成等のプログラムは次年度(令和6年4月以降)から開始します。(詳細は次ページへ)

1種目から
エントリーできます

新たに測定すれば
何度でも
再チャレンジ
できます

主催：埼玉県 公益財団法人埼玉県スポーツ協会
後援：独立行政法人日本スポーツ振興センター

》》プラチナジュニアとは

将来、オリンピックなどの国際舞台で活躍し、県民に夢と感動を与えるアスリートになりたい夢を持つ子どもたちを応援するプロジェクトです。県内の小学6年生～中学2年生を対象に発掘プログラムを実施し、4競技（ラグビーフットボール、ライフル射撃、ローイング、トライアスロン）の適性が非常に高いと判断された子どもたちをプラチナジュニアに認定、次年度から（例：小学6年生で発掘された場合、中学1年生から）中学校卒業までのあいだ、競技別トレーニングをはじめとする様々なプログラムを通して、次世代の本県スポーツ界を支えられる自立したアスリートの育成を目指します。また、アスリートの育成に関わる情報交換の場として、保護者の方へ向けたサポートプログラムも合わせて実施します。

》》プラチナジュニア認定までの流れ



》》プラチナジュニアの活動

※内容は変更になることがあります。

育成プログラム・スポーツ科学サポート

育成プログラムでは、自らの目指すアスリートスタイルとして必要となる視点や考え方、行動などを学べる年3回（程度）のプログラムを実施。

科学的なトレーニングプログラムやスポーツ栄養、スポーツ心理など、様々な分野の専門家によるプログラムを行います。

プログラムの参加費は基本的に無料。内容によっては、食費や競技用具代等をご負担いただくことがあります。

競技別専門プログラム

競技別専門プログラムでは、あなたに適性があるとみなされた競技について、競技団体主導のもとで質の高いトレーニングを提供します（実施の頻度は競技によります）。

あなた自身と競技団体の意向によっては、中学校卒業以降もそのスポーツを続ける環境について、競技団体と相談することができます。

》》競技団体コーチ・プラチナジュニアの声

ラグビーフットボール



2019年日本開催ラグビーワールドカップで日本代表は史上初のベスト8に 진출という快挙を成し遂げました。世界中の多くの方々を魅了した大躍進でした。その裏には緻密に準備された戦術・戦略、選手・スタッフの努力があったことは当然ですが、元々能力の高かった選手達が大会を通じて物凄く成長しました。今後継続的に日本代表が世界で勝ち続けるためには早くから能力の高いアスリートにラグビーに取り組む機会を設ける必要があります。ラグビーはボールゲームでありコンタクトプレーを伴う競技です。危険だというイメージもあるかもしれませんが、段階を追って正しく練習を積み上げていけば決して危険な競技ではありません。是非この機会にラグビーボールに触れて将来の日本代表を目指しましょう!!

埼玉県ラグビーフットボール協会 強化委員長 横田典之



プラチナジュニアの活動では、県内トップクラスのコーチに教えてもらえます。高校生と一緒に練習できる場やLEAGUE ONE(リーグワン)の選手が教えてくれるチャンスもあって、レベルが高くて難しいところもあるけれど、普段の練習では気づけない部分を発見できるのが楽しいです!

将来は家畜獣医師とプロラグビー選手を両立することが目標です。プレイヤーとしては憧れの原わか花選手(7人制ラグビー女子日本代表)と同じフィールドで戦える選手になることを目指しています。

プラチナジュニアは珍しい競技が多いですが、未経験の人が新しいことにチャレンジできる場なので、積極的にチャレンジしてみてください!

現認定者 寺山文選手 (中3・鴻巣市)



ライフル射撃



10m離れた先にある標的、中心の10点は0.5mm。心を冷静に、そして研ぎ澄まして、10点に向けて一弾を放ちます。競っているのは、隣の選手ではありません。自分自身と戦っています。

射撃競技は、日本では銃の規制が強いこともあり、ふられる機会が多くはありません。

しかし、埼玉県にはたくさんの射撃選手が、日々研鑽を重ねて、オリンピック出場の実績が豊富にあります。中学生でも全国大会で活躍しています。射撃競技へのエントリーを我々が提供します。

さあ第一歩を踏み出しましょう。

埼玉県ライフル射撃協会 副理事長 橋本弘之



募集のチラシを見て、ライフル射撃って名前がかっこいい!自分でもできるのかな?という気持ちで挑戦してみました。トライアウトで実際に撃ってみたときに「これだ!!自分にこんなに向いている競技に出会えた!」と感じました。コーチもとても熱心に教えてくれて、今はジュニアオリンピック優勝を目指して頑張っています。忍耐と集中力が必要な競技ですが、それが学校生活でも活かされていると思います。

ライフル射撃って何だろう。危ないのかな。と迷う人もいるかもしれませんが、でも、新しい自分をきっと見つけられるので、ぜひチャレンジしてほしいです!

現認定者 下原萌愛選手(中3・上尾市)



ローイング



ローイング競技は、日本ではマイナースポーツですが、欧米では人気のスポーツの一つです。
拠点となる「戸田ポートコース」の周りには、約30の大学・実業団の艇庫（ポートハウス）があり、連日700名のアスリートが練習しています。埼玉県の高校生は、主にこのコースで練習に汗を流しています。
日本国内において水の流れないコースは「戸田ポートコース」だけです。
国内屈指の競技環境の中で、世界に挑戦してみたい方は、ぜひボート競技を選択してください。

埼玉県ボート協会 理事長 和田卓



姉がとても楽しそうに競技をやる姿に影響を受けて応募しました。今は大会などで地方へ行って、他県の選手と交流できることや、強い相手と一緒に練習することでタイムが上がっていくのが楽しいです。
平日は学校の部活、土日や休日にローイングの練習を基本の形にしています。土日に部活があるときは先生方とお話して、できるだけローイングの練習時間を作れるよう調整しています。
部活や定期テストが大変ですが、空いている時間を自分で見つけて、やったことない種目もチャレンジしてみることが大切だし、それが楽しいと思います！
ぜひ、皆さんもプラチナジュニアにチャレンジしてみてください。

現認定者 圓目海人選手(中3・狭山市)



トライアスロン



トライアスロンは水泳、自転車、ランを連続して行いその速さを競うスポーツで、とても過酷なイメージですが、実は子供から大人まで幅広い人が楽しんでいるスポーツで、3種目を楽しみ、コツコツと努力を積み重ねる事ができる人が強くなるスポーツです。
3種目で思いっきり身体を動かして、世界を目指してみませんか？
皆さんとの出会いを楽しみにしています！

埼玉県トライアスロン連合 副理事長 飯田忠司



プラチナジュニアは学校からのチラシと母からの薦めで、挑戦しました。もともと陸上と水泳はやっていましたが、トライアスロンを通じて初めてロードバイクに乗りました。操縦が難しく、まずは基本技術を習得することから始めています。練習を重ねるごとに、最近では専門的な技術なども身につけてきて、バイクの回転数やスピードが上がっていくのが楽しくて、気持ちがいいです！
家族やコーチなどに支えてもらって、忙しい中でもスケジュール管理や隙間時間を利用するなどして競技や勉強、習い事を両立しています。
自分でも初めての試みで競技に挑戦中ですが、ぜひ新しいことに一生懸命挑戦してほしいです。

現認定者 吉田永愛選手(中3・草加市)



》》プラチナジュニア発掘プログラムの概要

第1ステージ対象者	埼玉県内に在住、または、在学の小学校6年生～中学校2年生			
第1ステージ 応募先・申込期間	プラチナジュニアエントリーページ https://ssa-pt.jp/ 本会HPからもアクセス可 令和5年6月30日(金)から 令和5年10月1日(日) 23:59まで ※第1ステージ合格者が所定の人数に達した時点で期間内であっても募集を停止します。			
選考方法	今年度の新体カテストに基づく有効記録を用いたオンラインによる書類選考 100名程度			
有効記録	文部科学省が定める新体カテストの記録を有効とし、測定機関(者)の名称を申告するものとする。 <input type="checkbox"/> 小学校/中学校 <input type="checkbox"/> 公益財団法人埼玉県スポーツ協会(市町村スポーツ少年団本部・単位団 ※JSPO運動適性テストIIの記録も可) <input type="checkbox"/> その他、本会が認める機関・団体が実施した記録 ※上記機関での測定機会を保障するものではありません。			
第1ステージの結果通知	即時に専用webページの画面上で通知する(合格者には第2ステージの案内を行います)			
第2ステージ対象者	第1ステージ合格者のうち、別途第2ステージの競技別トライアウトに申込を行った者(トライアスロンは200m泳げる方のみ選択可)			
予備選考 開催日・場所	ラグビーフットボール 11月23日(木・祝) 昌平高校	ライフル射撃 11月19日(日) スポーツ総合センター	ローイング 11月19日(日) スポーツ総合センター	トライアスロン 11月5日(日) サンシャイン久喜
トライアウト 開催日・場所	12月3日(日) 昌平高校	12月10日(日) スポーツ総合センター	12月2日(土) 戸田ポートコース	11月23日(木・祝) 場所未定(埼玉県内)
トライアウト実施時間	午後開催予定	午前・午後開催予定	午後開催予定	午前・午後開催予定
参加定員	競技毎に参加定員を設けます。			
持ち物	参加資格証(第1ステージの合格者に提示します)、本人確認ができる書類(健康保険証など氏名、生年月日、性別がわかるものの写し)、第1ステージの有効記録を証明する書類の写し(要提出)、動きやすい服装、運動用シューズ(室内用または屋外用)、飲み物(水筒・ペットボトル)、確認書(HPよりダウンロード)			
内容	各競技毎に定められた測定項目および面接を実施する。			
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・第2ステージ当日に、第1ステージの記録を証明する書類のご提示がない場合は、第2ステージに参加できません。必ずご持参ください。 ・第2ステージ当日に本人確認ができる書類(健康保険証など氏名、生年月日、性別がわかるものの写し)を必ずご持参ください。 ・感染症等や天候の状況により、中止・変更の可能性がございます。最新の情報は本会HPをご確認ください。 ・各競技のトライアウト参加定員を大幅に超える場合は予備選考を行います。 			

プラチナジュニア選考 第1ステージエントリー方法

エントリーには1種目以上の新体カテストの結果が必要になります。
今年度の結果をご準備の上、エントリーを進めてください。

応募先

オンラインでエントリー

エントリーメット: 令和5年10月1日(日) 23:59まで

第2ステージの測定可能人数を超えた場合は、期間内であっても受付を停止する場合がございます。ご了承ください。



プラチナジュニアエントリーページ

QRコードが読み込めない場合は、下記URLにアクセスしてください。

<https://ssa-pt.jp/>

》》》プラチナジュニアQ&A

- | | |
|------------------------------------|---|
| Q1 記録を証明する書類とはどんなものですか? | A 学校で行った新体カテストの記録表など、ご自身の記録と測定機関が認めた記録であることがわかるものであれば大丈夫です。 |
| Q2 プラチナジュニアの活動と学校の部活動は両立できますか? | A プラチナジュニアに認定されたあと、競技団体と個別に相談して活動スケジュールを決めていくこととなります。 |
| Q3 測定記録がありません。 | A 「プラチナジュニア発掘プログラムの概要(上記)」で有効記録をご確認の上、各自で測定記録をご用意ください。 |
| Q4 第2ステージの日程は選択できますか? | A 日程は各競技団体によって決められます。ご都合が合わない場合の代替日の予定はありません。 |
| Q5 興味のある競技が複数あるのですが、エントリーしてもいいですか? | A 第1ステージ合格者は、本人の希望により2競技まで申込ができます。 |
| Q6 全種目の測定項目がありません。 | A 新体カテストの記録が1種目でもあれば、お申込みいただけます。 |
| Q7 予備選考は参加しなければいけませんか? | A 予備選考に参加(合格)した人がトライアウトの対象者となります。 |
| Q8 第1ステージの記録を間違えて入力してしまいました。 | A 正しい情報で新規にエントリーしてください。 |
| Q9 体力測定会とはなんですか? | A 第1ステージに再チャレンジしたい方や、記録がない場合などは、この体力測定会で測定した項目をエントリーに使用します。 |

体力測定会開催

日時 2023年9月23日(土・祝)

場所 スポーツ総合センター・県立武道館

記録は第1ステージエントリーに使用します。

測定項目→50m走・立ち幅跳び・反復横跳び・握力・上体起こし・長座体前屈

詳細・申し込み方法は6月下旬に埼玉県スポーツ協会HPで公開します。

【個人情報の取り扱いについて】

公益社団法人埼玉県スポーツ協会は、個人情報保護の重要性を認識し、個人情報保護法及びその他の規範を遵守し、個人情報の保護を正確かつ安全に管理します。詳細は申込時にご確認ください。

問合せ先

公益財団法人
埼玉県スポーツ協会 プラチナジュニア選考会担当
お問い合わせ専用メールアドレス QRコードからメール作成画面へ
info@ssa-pt.jp
☎ 048-779-5895 [問い合わせ時間 平日 9:30~17:00]



詳しくは

公益財団法人埼玉県スポーツ協会ホームページ

プラチナジュニア

検索

<https://www.saitama-sports.or.jp>